

(平成 28 年 3 月試験研究業務月報)

タスクチーム活動：飼料用米の新制度に対応するための栽培・利用方法の提案

情 報

飼料用米にかかる兵庫県・京都府意見交換会を初開催

当センター、中丹西・丹後農業改良普及センター、農林センターで構成する飼料用米タスクチーム 4 名ほか 2 名計 6 名と、兵庫県の担当者 6 名とで、飼料用米にかかる意見交換会を開催しました。

今回が初開催で、飼料用米の多収栽培技術、コスト低減技術及び水稻農家と畜産農家のマッチング対策等の現状、課題及び支援活動について情報交換したところ、面積拡大のための課題等共通点が多くあり、今後も継続して意見交換会を開催することと、先進事例や支援事例の発表会等の共同開催も提案されました。



飼料用米にかかる兵庫県・京都府意見交換会（3月17日）